

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記の項目につきまして、2021年10月より検査内容を変更させていただきますのでご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

●検査内容変更項目

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
694	セレン(Se)	検査方法 基準値 所要日数	ICP-MS 10.0~16.0 $\mu\text{g/dL}$ 3~5日	原子吸光法 10.6~17.4 $\mu\text{g/dL}$ 5~11日	検査方法の変更
842	レドローバ	検査方法 備考	LC-MS/MS 血清は検査不可。 検体採取後、速やかに提出できない場合は、 -70°C 以下で保存してください。	HPLC ヘパリン血漿は検査不可。	検査方法の変更
2130	マイコプラズマ・ニューモニエ核酸同定	検査方法 報告様式	QProbe法 検出せず/野生型/変異型/判定不能	LAMP法 検出せず/陽性/判定不能	測定試薬の変更
1633	肺サーファクタントプロテインD (SP-D)	検査方法 検体量 所要日数 報告下限 報告上限	CLEIA 血清 0.5 mL 2~4日 15.0 ng/mL 未満 10,000 ng/mL 以上	EIA 血清 0.3 mL 3~6日 17.2 ng/mL 以下 9,990,000 ng/mL 以上	測定試薬の変更
2354	抗好中球細胞質抗体 (PR3-ANCA, C-ANCA)	報告下限	0.6 IU/mL 未満	0.5 IU/mL 未満	試薬添付文書改訂に伴う変更
2353	抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体(MPO-ANCA, P-ANCA)	報告下限	0.2 IU/mL 未満	0.5 IU/mL 未満	
2355	抗糸球体基底膜抗体 (抗GBM抗体)	報告下限	1.5 U/mL 未満	0.5 U/mL 未満	

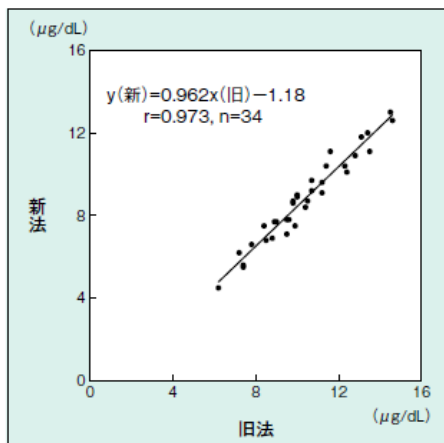
●変更期日

2021年10月1日(金) 受付日分より

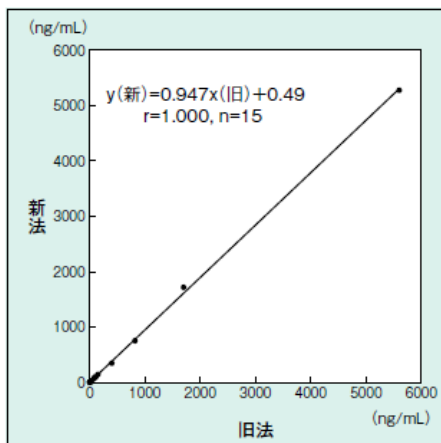
セレン(Se)・L-ドーパ・肺サーファクタントプロテインD(SP-D)

新旧二法の相関

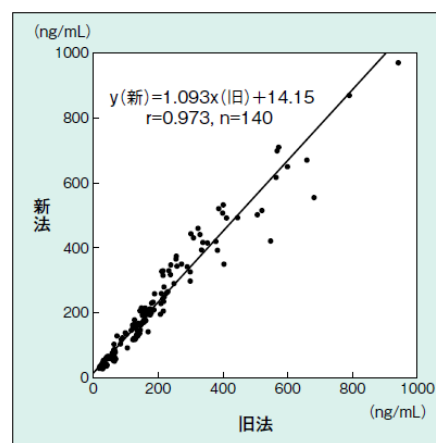
【セレン(Se)】



【L-ドーパ】



【肺サーファクタントプロテインD(SP-D)】



マイコプラズマ・ニューモニエ核酸同定

全自動遺伝子解析装置 GENECUBE®を用いた QProbe 法試薬へ変更いたします。新法では、マイコプラズマ・ニューモニエ DNA および、マクロライド系抗菌薬に耐性を示す 23S rRNA 遺伝子ドメイン V 領域の変異が検出可能となります。これに伴い、報告様式が下記のとおりとなります。

なお、検体提出方法に変更はございません。

QProbe 法(新法)の報告様式、判定および留意事項

報告様式

検出せず/野生型/変異型/判定不能

判定について

- マイコプラズマ・ニューモニエの 23S rRNA 遺伝子の 2063 位、2064 位、2067 位のいずれかに変異があった場合に、「変異型」でご報告します（変異型の判別はできません）。

判定上の留意事項

- A2063G、A2064G 以外の変異については、検出性能確認ができておりません。
- 2067 位の変異 (A2067G) については、「検出せず」と判定される場合があります。
- 2617 位の変異については、解析領域外にあるため、「野生型」と判定されます。

新旧二法の相関

		旧法		計
		陽性	検出せず	
新法	陽性	24	0	24
	検出せず	0	11	11
計		24	11	35

陽性一致率：100%(24/24)

陰性一致率：100%(11/11)

判定一致率：100%(35/35)